



2020年3月3日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106  
アウディコミュニケーションセンター

## Audi e-tron S モデルの駆動コンセプトを提示：

### ダイナミックで俊敏な電気自動車

#### (ドイツ本国発表資料)

- 3基の電気モーターを搭載し、将来の量産に向けた世界初の駆動コンセプト
- 電動トルクベクタリングによる新しい世代の quattro
- ダイナミックなハンドリングと俊敏性をハイレベルで実現する 370kW の出力と 973Nm のトルク

2020年2月28日、インゴルシュタット：アウディは体系的に電動化攻勢を前進させています。Audi e-tron と Audi e-tron Sportback は、S モデルとして、より俊敏、シャープ、ダイナミックに進化を遂げます。3基の電気モーター（フロントアクスルに1基、リアアクスルに2基）は、合計 370kW のブーストパワーと 973Nm のトルクを提供します。これにより、この電気自動車は、わずか 4.5 秒で 100km/h まで加速します。インテリジェントな駆動コントロールシステムが、車両の安全性、特にダイナミックなハンドリングを新たなレベルに引き上げています。電動 4 輪駆動に加え、リアアクスルには、左右のリアホイールにトルクを完全に可変配分する電動トルクベクタリング機能が装備されます。

#### ダイナミズム 2.0：ドライブ体験

Audi e-tron S-model の 2 台のプロトタイプは、優れたダイナミズム、俊敏性、トラクション性能を特徴としています。S ギアを選択すると、両モデルともに、わずか 4.5 秒で 100km/h に到達します。加速時に、シフトチェンジによるタイムロスは一切なく、ノイズもほとんど発生しません。最高速度は、電子的に 210km/h に制限されています。この駆動システムは、パワフルな冷却システムにより、8 秒間にわたって 370kW のフルブーストパワーと 973Nm のトルクを繰り返し発生させることが可能です。D ギアにおける非ブースト時の公称値は、出力が 320kW、トルクが 808Nm です。

ハンドリングに関して、この電動 S モデルは、極めて優れた俊敏性とトラクション性能を特徴としています。これらのモデルでは、後輪により多くの駆動トルクが配分され、スポーツカーのようにコーナーから立ち上がり、よりスポーティなキャラクターを実現します。ESC スタビリゼーションコントロールが“スポーツ”に設定され、アウディドライブセレクト ダイナミックハンドリングシステムが最大のパフォーマンスを発揮する“ダイナミック”モードに設定されている場合、この駆動レイアウトはハイレベルなコーナリング性能を発揮し、ドライバーが望めばドリフト状態に持ち込むことも可能です。クルマの挙動変化は手に取るように分かり、非常にハイレベルな安全性と信頼性を提供します。

#### 駆動レイアウト：将来の量産に向けた 3 基の電気モーター

新しい Audi e-tron S モデルは、3 基のモーターを搭載した世界初の量産電気自動車となります。その駆動レイアウトは、2 種類の異なる非同期モーター（ASM）コンセプトに基づいています。Audi e-tron は、当初からこれを見越して、モジュラー形式で設計されました。

Audi e-tron 55 モデル（複合モードにおける電力消費量 kWh/100 km：26.4~21.9（WLTP）23.1~20.6（NEDC）、複合モードにおける CO<sub>2</sub> 排出量 g/km：0）のリアアクスルに動力を供給する大型の電

動モーターは、新しい S モデル向けにモディファイされフロントアクスルに搭載されます。出力は 124kW（ブースト時：150kW）に設定されています。リアアクスルには、より小型の電気モーター 2 基が搭載されます。2 基のモーターは完全に同一のもので、合計で 196kW（ブースト時：264kW）の出力を発生します。

### quattro を発明したアウディのイノベーション：

#### 電動トルクベクタリング機能を実現するツインモーター

駆動システムは、日常走行における効率を重視してプログラムされています。通常の運転モードでは、リアの電気モーターのみが作動します。この場合、フロントの電気モーターは休止状態になっていますが、ドライバーがより多くのパワーを求めた場合、ドライバーがほとんど気づくことなく瞬時に作動します。また、グリップ低下を検知した場合もオンになります。これは、路面の摩擦係数が低い場合やスポーティなコーナリング中などに行われます。電動 4 輪駆動は、従来のスポーツディファレンシャルの機能を、電氣的に作動するトルクベクタリングという革新的なテクノロジーへと進化させています。リアの電気モーターはそれぞれ、トランスミッションを介して駆動力を直接ホイールに伝達します。機械的なディファレンシャルは存在しません。quattro テクノロジーの発売から 40 年後、アウディは 4 輪駆動の原理を、まったく新しいレベルへと引き上げました。その結果、より俊敏で自然なハンドリング特性が実現し、コーナリングスピードが向上しています。

もう 1 つの利点は、優れたトラクションです。加速中に後輪が低い摩擦係数の路面に接触した場合、つまり路面が凍結しているか、グリップが不足している場合、2 基のモーター間で駆動トルクが正確かつ迅速に再配分されます。この場合、よりトラクションの高いホイールに駆動トルクが徐々に送られ、トラクションの低いホイールには、ほとんどトルクが配分されなくなります。

Audi e-tron S モデルの 2 台のプロトタイプは、5-V スポーク S デザインの 20 インチアルミホイールを標準装備しています。オプションで、最大 22 インチのホイールを装着することも可能です。S モデルの特徴となっているダイナミックなコーナリング性能を実現するため、20~22 インチまで用意されたホイール幅は、285mm に拡大されています。赤い“S ランバース”（菱形のアウディスポーツ エムブレム）を備えたブラック ブレーキキャリパーは、左右それぞれ 6 つのピストンを備え、大径ブレーキディスク（フロントディスク直径：400mm）を挟み込みます。さらに、スポーティなプログレッシブステアリングも標準装備されます。ステアリングレシオは、ステアリングを操舵するにつれて、さらにダイレクトな設定になっています。フロントおよびリアサスペンションには、5 リンクデザインが採用されています。剛性およびダンパー特性も、S モデルの特性に合わせて最適化されました。コーナリング中のロールをさらに減少させるため、前後アクスルのスタビライザーのサイズが拡大されています。

#### 際立つ存在感：大径ホイールの採用

パワフルでスポーティな Audi e-tron S モデルのデザインは、ホイールの力強い輪郭を強調する、アウディの革新的なデザイン言語を表現しています。大部分が密閉され、明るいグレーに塗装された八角形シングルフレームをはじめとするディテールが、電動化の時代を象徴しています。LED ヘッドライトの下端には、デイトタイムランニングライトとして機能する 4 本のストラットが設置され、Audi e-tron ならではのライトシグネチャーを生み出します。S モデルのハイライトは、一目で分かります。前後のバンパーには立体的な造形が施され、ディフューザーインサートは車両のほぼ全幅に及んでいます。バンパーには、より大きく、より印象的なエアインテークトリムが設置され、エアフローを改善します。このエアインテークは、ヘッドライトの下まで伸び、遠くから見てもダイナミックな外観を強調しています。左右のホイールアーチの幅は、23mm も拡大されました。フロントバンパーリップ、シングルフレーム、ドアインサート、ディフューザーに設置されたシルバーのカラーエレメントが、このモデルのキャラクターを強調しています。アウディは、取り外し可能な大型コンポーネントをコントラストカラー仕上げにするオプションも提供します。

両方のSモデルには、オプションで、世界で初めて量産化されたデジタルマトリクスLEDヘッドライトを装着することもできます。それらの光は小さなピクセルに分散され、高精度で制御されます。これにより、レーンライトやオリエンテーションライトなど、多くの新機能が実現しています。例えば、狭い道路では、車線内における車両の位置が表示されるため、ドライバーは車線を中心に維持して走行することができます。

### **先進的：インテリアと装備**

Audi e-tron Sモデルのインテリアは、暗色系のカラーで統一されています。ダッシュボードは、オーディオチャルコックピットを包み込みながら、左右のドアミラーとボンネットを接続するように大きな弧を描いています。インストルメントパネルはドライバー重視で、センタートンネルのコンソール側面はオープンタイプとなっています。電気調整式スポーツシートのレザー／アルカンターラの張地とシフトレバーには、Sランバスのエンボス加工が施されています。ドアシルとハンドルには、Sバッジが装着されます。そのほか、ブラック、ローターグレー、アラスレッドのランバスパターン レザースーパースポーツシート、空調機能付きパーフォレーテッド レザー カスタマイズド コンツァーシートもオプションで用意しています。